# 第8回 松倉とし子 ニューイヤーコンサート

とし子の会
松倉とし子後援会

# 花咲き 花咲く宵を

New Year Concert

ソプラノ
松倉とし子

## 2018 1/10［水］

パレスグランデール
［本館2F エアルアンティス］

チケット
10,000yen
（オードブル・お飲物付・税込み）

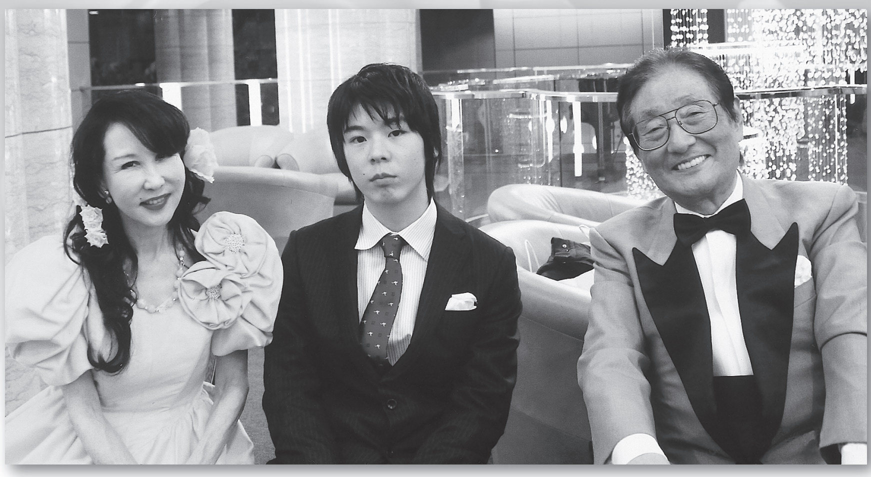
開場 18:00　開演 18:30

バリトン
鹿島　武臣

バリトン
松倉　　望

■お問合せ　090-5590-0670「とし子の会」山形支部長 谷口

# *Profile*



## 松倉 とし子（ソプラノ・ピアノ）

オペラ「フィガロの結婚」（スザンヌ役）でデビュー後、数々のオペラの主役を演じる。作曲家中田喜直氏に「日本歌曲を歌うのに大切なものを全て具える」と高く評価され、氏の歌曲、抒情歌、童謡の多くをレパートリーとして、2000年５月に同氏が亡くなる直前まで全国でコンサート活動を共にしたほか、多数のCDを制作。音楽誌上で高評価を受けながら、サントリーホール、カザルスホールなど多数のホールでリサイタルを継続。年間80回に及ぶ演奏活動をこなす。

2001年６月にはウィーン楽友協会ホールでの中田喜直作品コンサートに出演。世界中に「金子みすゞの心」を広げながら、NHK-TV〔金子みすゞに捧ぐ・松倉とし子音楽ファンタジー〕「みんなの童謡」、NHK-FMへの出演で全国のファンに優しい歌声を届けている。

故郷山形では、楽しい話をはさみながらのディナーショーや、スイートコンサート、自在なピアノアレンジによる歌声茶論など、多種多様なステージを重ねている。また、中田喜直氏とスタートさせた「童謡の日コンサート」は24年目を迎え、童謡フェスティバルとして装いを新たにし、今年５年目を迎える。

「第29回日本童謡賞特別賞」「NHK東北ふるさと賞」「山形県芸術文化協会賞」「山形市政文化功労賞」など受賞多数。2013年より斎藤茂吉文化賞選考委員を務める。

2015年１月から毎週日曜朝、YBCラジオ「松倉とし子歌の花束」がスタート。多くのリスナーに愛され、好評放送中。

## 鹿島　武臣（バリトン）／ボニージャックス

1958年（昭33年）早稲田大学を卒業したグリークラブ出身の４人（西脇久夫、大町正人、鹿島武臣、玉田元康、現在大町に代わり2003年より吉田秀行が加入）は、作曲家・故 磯部 俶（いそべ とし）氏より「ボニージャックス」と名付けられて、コーラス・グループを結成しました。

ボニージャックスのレパートリーは、世界各国の民謡、歌曲、黒人霊歌、ジャズ、ポピュラーナンバーと非常に幅広く、5,000曲以上のコーラスアレンジ楽譜を保持しています。

そして常にその中心として歌い続けてきた日本歌曲、抒情歌、民謡、子供の歌ではとりわけ高い評価を受けています。ボニージャックストーンと呼ばれ美しいハーモニーと清潔で明快な歌い方は聞く人の心をなごませ豊かにしてくれます。

2008年に結成50周年を迎え、全国各地及びアジア各国等にてコンサート、ディナーショーを中心に精力的に活動を続けています。

## 松倉　　望（バリトン）

３歳からコンサートステージに立ち、11歳で初のCD「母と子の思い出」（キングレコード）を制作。

美しいボーイソプラノはバリトンに変声し、16歳の夏、山形テルサホールで、山形交響楽団・ボニージャックスと共演。同年冬には第２作CD「花は咲く」を制作している。2015年、18歳で東京・伝承ホールでのコンサートに出演。2016年９月１日にも東京公演で松倉とし子、ボニージャックスと共演。2016年秋、CD「母と子の想い出パートⅢ」をキングレコードよりリリース。

バリトンのソリストとして、また、松倉とし子＆望デュオコンサートも全国からの依頼を受け、大学生活と両立しながら演奏活動を重ねている。

# *Program*

Top of the world
トップオブザワールド

Jambalaya
ジャンバラヤ

You raise me up
ユーレイズミーアップ

ちいさな喫茶店

山小舎の灯

青葉城恋歌

荒城の月

Torna Surriento
帰れ ソレントへ

ほか